



りゅうぎん 経営説明会
平成29年3月期

第25回（平成28年度）りゅうぎん紅型デザインコンテスト 大賞
「かくれんぼ」 有山 誠

■ 沖縄県経済の概要

好調な県経済は今後も拡大が期待される



(出所) 沖縄県

経済成長率予測

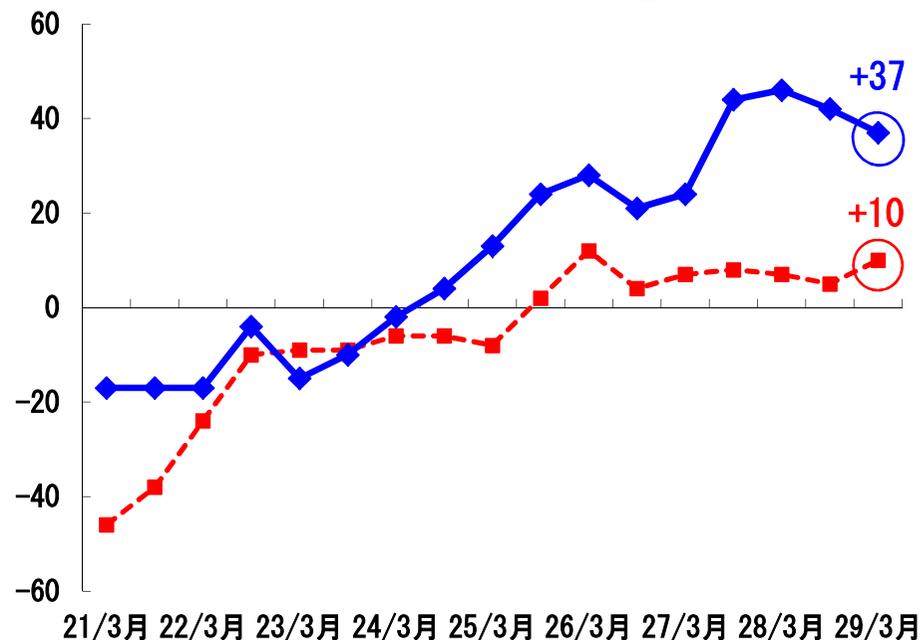
1.07% (全国1位 : 2007~20年実質平均成長率予測 [日本経済研究センター])

人口増加率

3.0% (全国1位 : 平成27年国勢調査 [平成22年国勢調査との比較])

日銀短観

---■--- 全国 ◆--- 沖縄



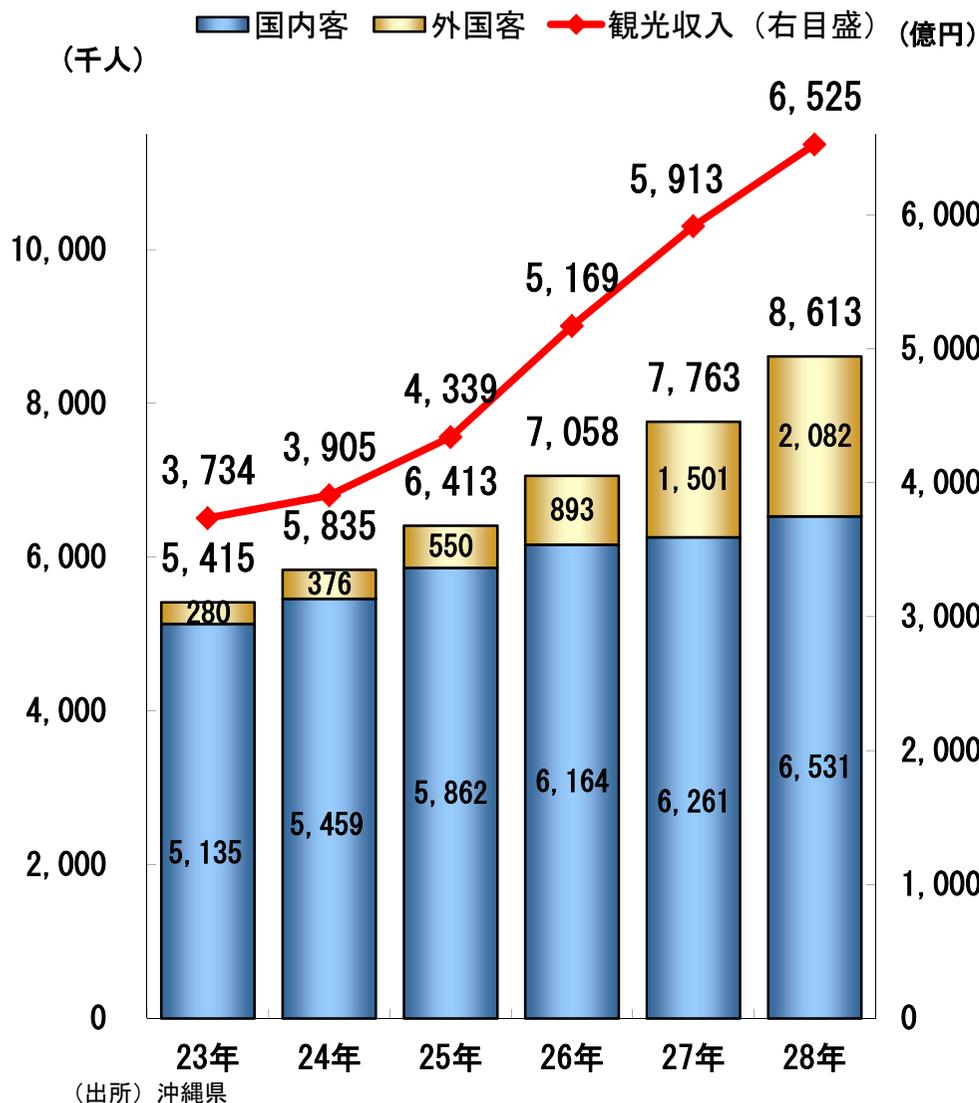
(出所) 沖縄県、内閣府、総務省

■ 入域観光客数および観光収入

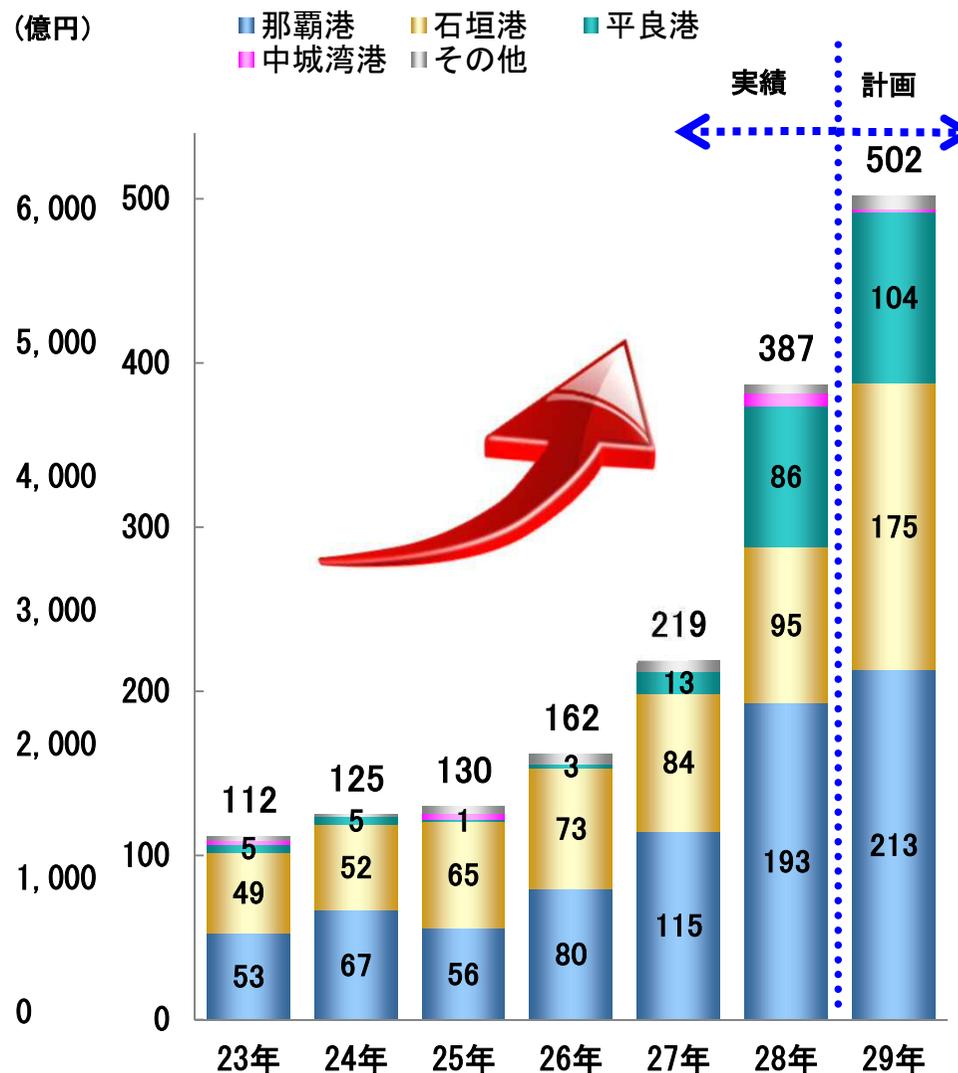


入域観光客数は過去最高！外国人観光客数も200万人を突破！

入域観光客数および観光収入

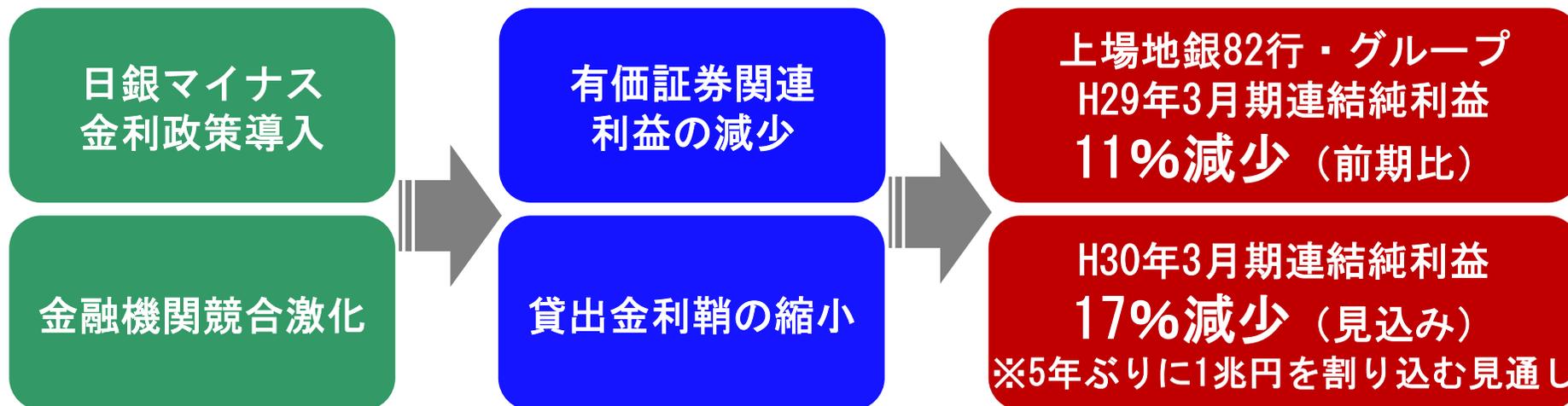


沖縄県内のクルーズ船寄港回数の推移

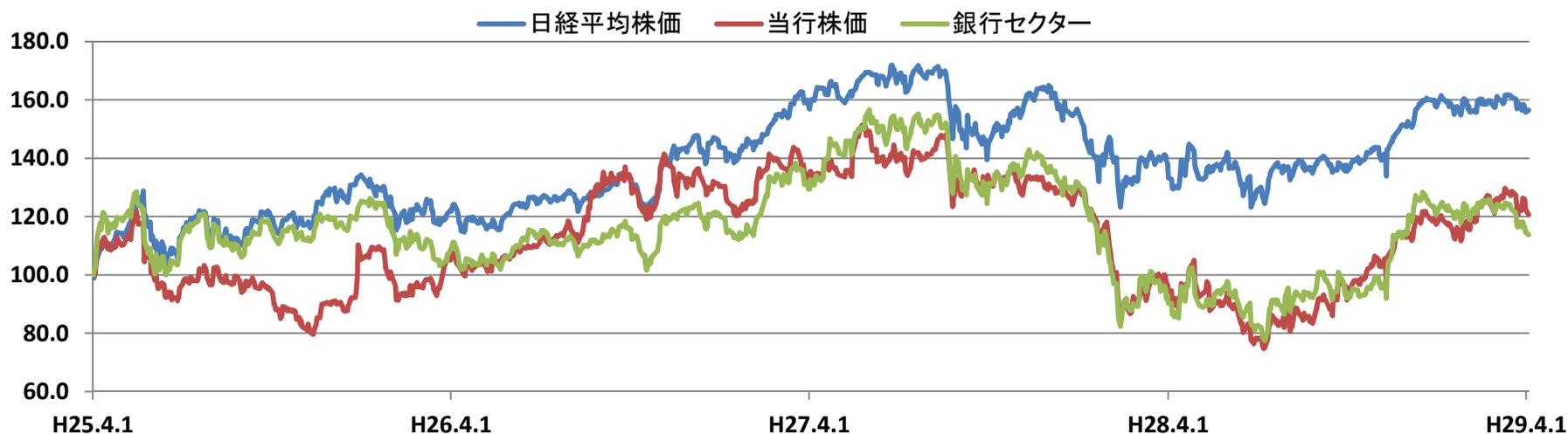


金融業界の動向

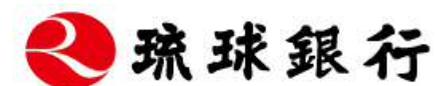
好調な県経済とは対照的に金融業界は厳しい状況が続く



当行株価と日経平均株価・銀行セクターとの比較 ※基準：H25年4月1日株価を100



■ 単体決算の概要



当期純利益はほぼ前年並みを確保

(億円)

	29年3月期		28年3月期
		前年同期比	
経常収益	411	+9	402
業務粗利益 (a)	300	▲17	317
経費 (b)	236	+12	224
実質業務純益 (c=a-b)	63	▲30	93
ネット与信コスト (d)	8	▲5	13
その他臨時損益 (e)	18	+15	3
経常利益 (f=c-d+e)	74	▲9	83
当期純利益	50	▲0	50

※前年同期比は表上計算

■ 連結決算の概要



前期の特殊要因（OCS子会社化の特別利益）を除くと、増収増益

(億円)

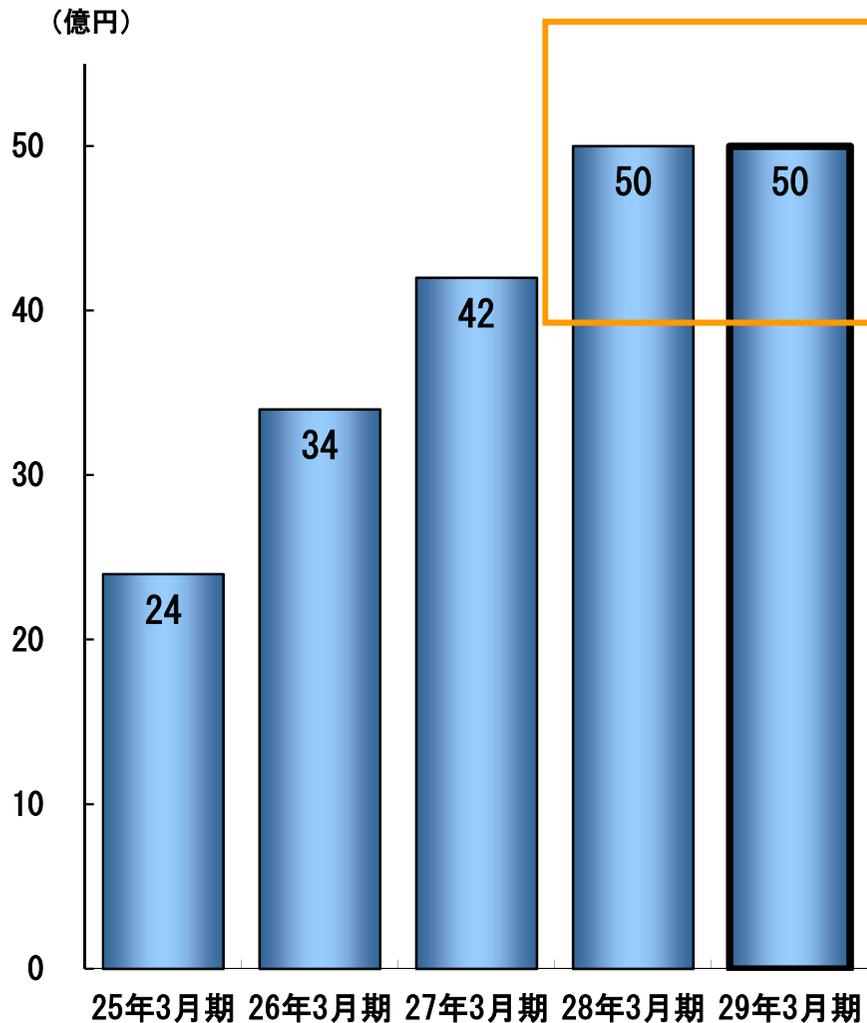
	29年3月期		28年3月期
		前年同期比	
経常収益	607	+8	599
経常費用	510	+12	498
経常利益	97	▲3	100
特別損益	0	▲40	40
うち負ののれん発生益等	0	▲43	43
親会社株主に帰属する 当期純利益	64	▲39	103
(負ののれん発生益等を除いた場合)	(64)	+5	(59)

※前年同期比は表上計算

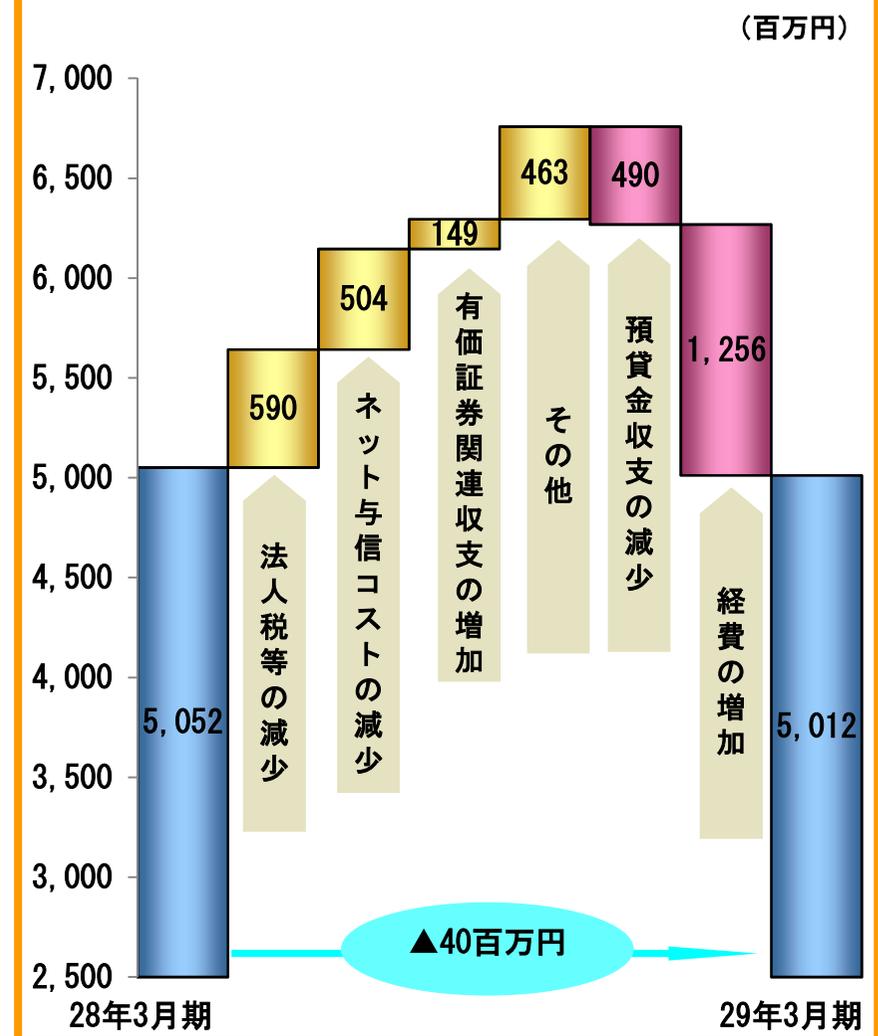
■ 当期純利益の増減要因

預貸金収支の減少や経費が増加するも当期純利益は前年並みを確保

当期純利益の推移



前年同期比増減要因

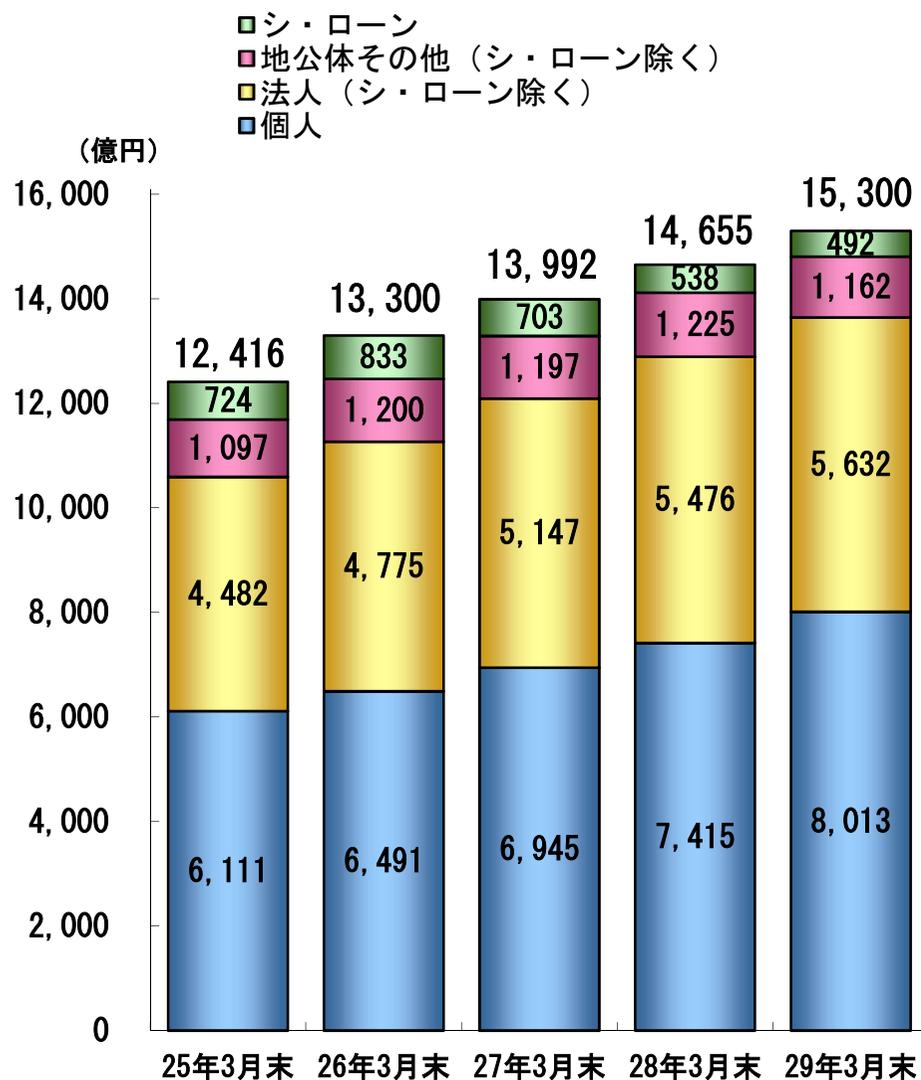


貸出金の動向

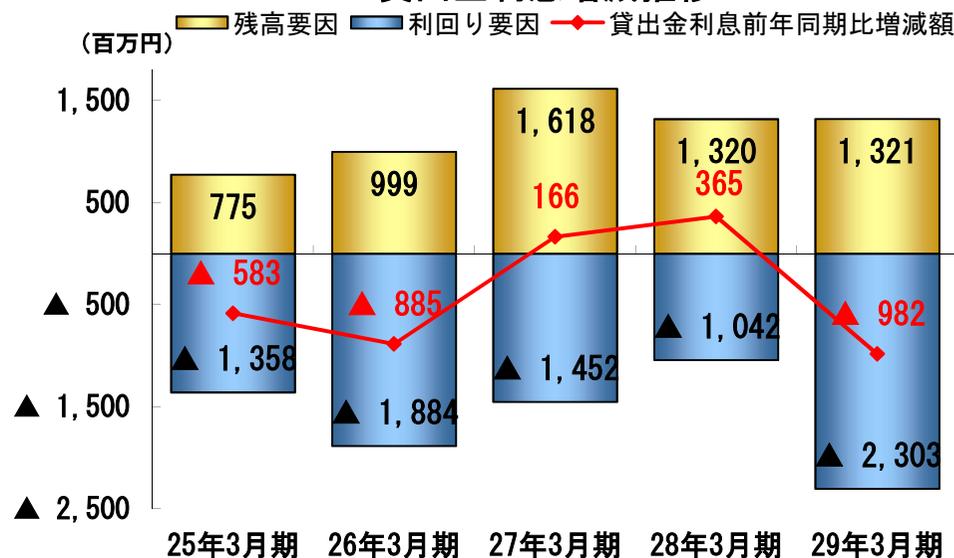


個人向け・法人向けとも順調に増加するも貸出金利息は減少

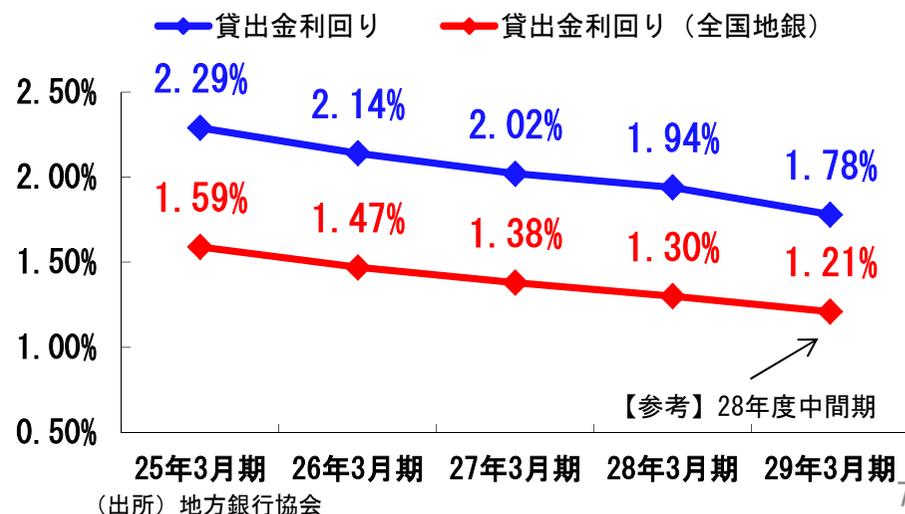
貸出金残高の推移



貸出金利息増減推移



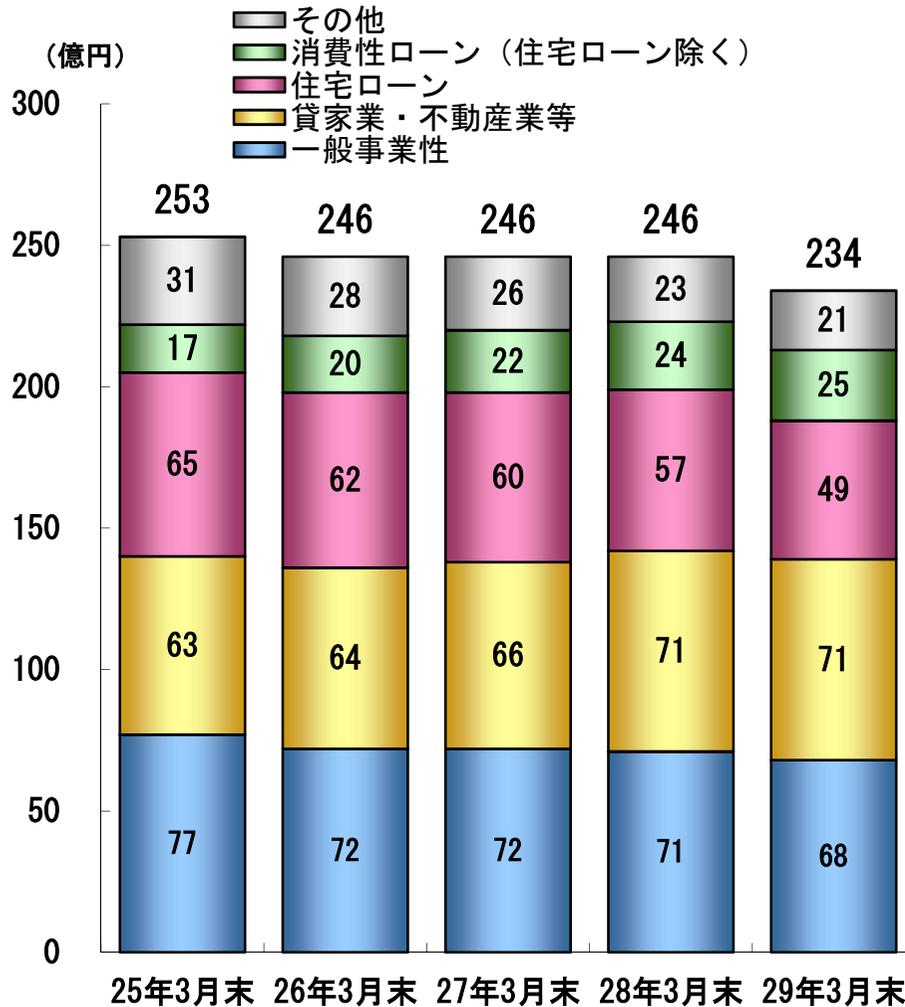
貸出金利回りの推移



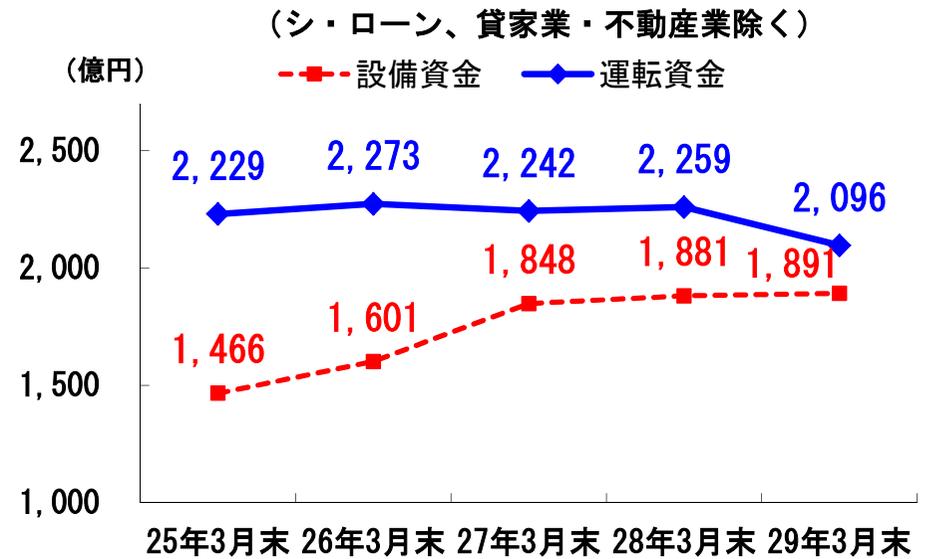
貸出金利息の動向

消費性ローンを除き、全般的に貸出金利息は減少

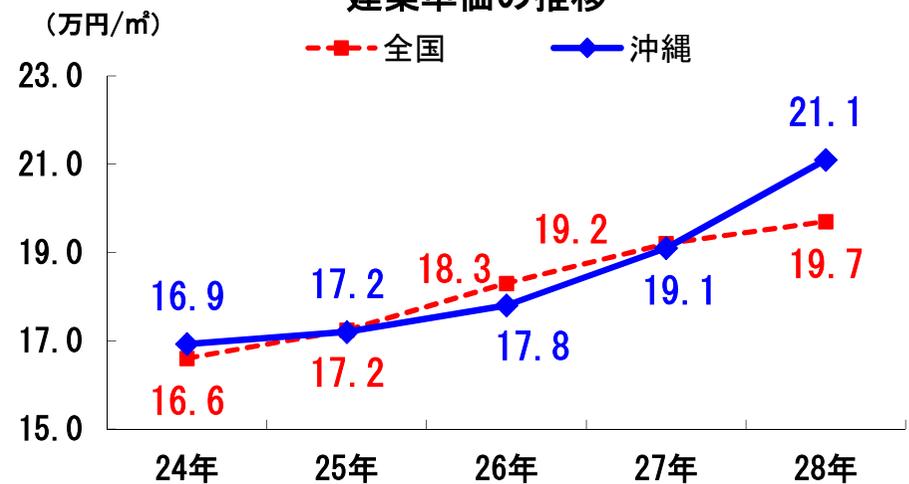
主要項目別貸出金利息の推移



一般事業性貸出金残高の資金用途別推移



建築単価の推移



※住宅ローン、消費者ローンは役務費用の「団信保険料」「ローン保証料」を控除後の利息額とする。

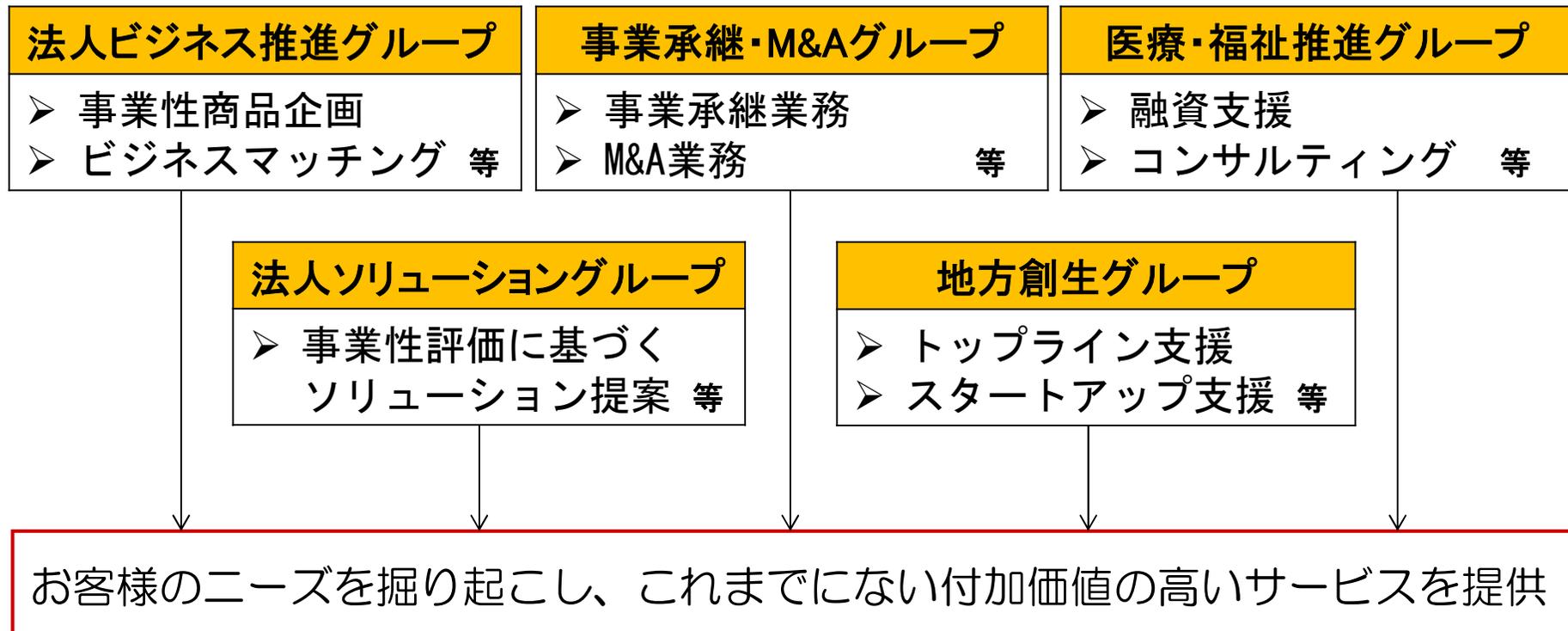
(出所) 国土交通省建築着工統計を基にりゅうぎん総研にて作成。

■法人ビジネス戦略（法人事業部の創設）



事業性融資の拡大が望みにくいなか、新しいビジネス分野を開拓

平成29年4月
法人事業部 創設



■法人ビジネス戦略(トップライン・育成支援) 琉球銀行

販路拡大支援や企業家育成プログラムを開催し企業の成長を支援

第4回 沖縄のみりよく (味×観) 発信商談会



Ryugin Startup Programの開催



Ryugin Startup Program Demo day(ビジネスプラン発表会)

- 1.開催日時：平成29年2月25日(土)
- 2.開催場所：沖縄科学技術大学院大学(OIST) B250/レストランスペース
- 3.参加スタートアップ(13チーム 30名)

2017年
新プロジェクト

「Ryugin Startup Program」とは
琉球銀行が持つリソースやネットワークを活用して、沖縄から革新的で競争力のあるベンチャー企業(スタートアップ)を創出・育成するためのプログラム

■ 個人ビジネス戦略(住宅ローン)

多様なニーズにお応えする他行にはない差別化した商品をご用意

住宅取得応援ローン 住まいるくん

全国初！

- 住宅ローン減税を効果的に活用！
- 全期間固定金利0.5%！
- ※ご融資額と同額の預金残高をお預けいただけるお客様が対象となります。



預金連動型住宅ローン キャッシュバックローン

県内地銀初！

- 預金の分だけお借入利息をキャッシュバック！
- ※住宅ローン残高50%が上限となります。



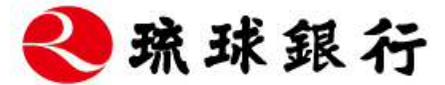
りゅうぎんリバースモーゲージ ゆうゆう人生60 ~60歳からの有担保ローン~

県内地銀初！

- シニア層向けの大型フリーローン！
⇒マイホームに住み続けながら老後の資金をお借り入れ！
- 契約中のご返済方法も選択できます！

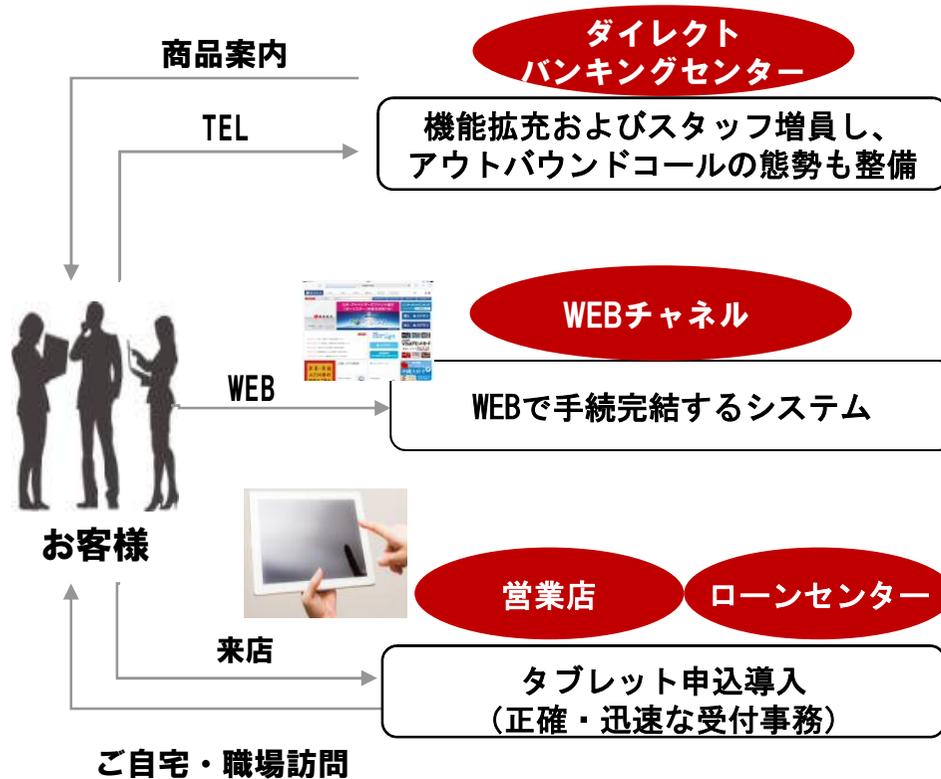


■ 個人ビジネス戦略 (消費性ローン)



お客様が求める“スピード” “利便性” “商品性” を強化

チャネルの機能拡充



目指す姿：お客様中心のリレーションシップ

県外のお客様向け新商品



<投資用不動産建築・購入>



<セカンドステージローン>



<来店不要型カードローン>

<特徴>

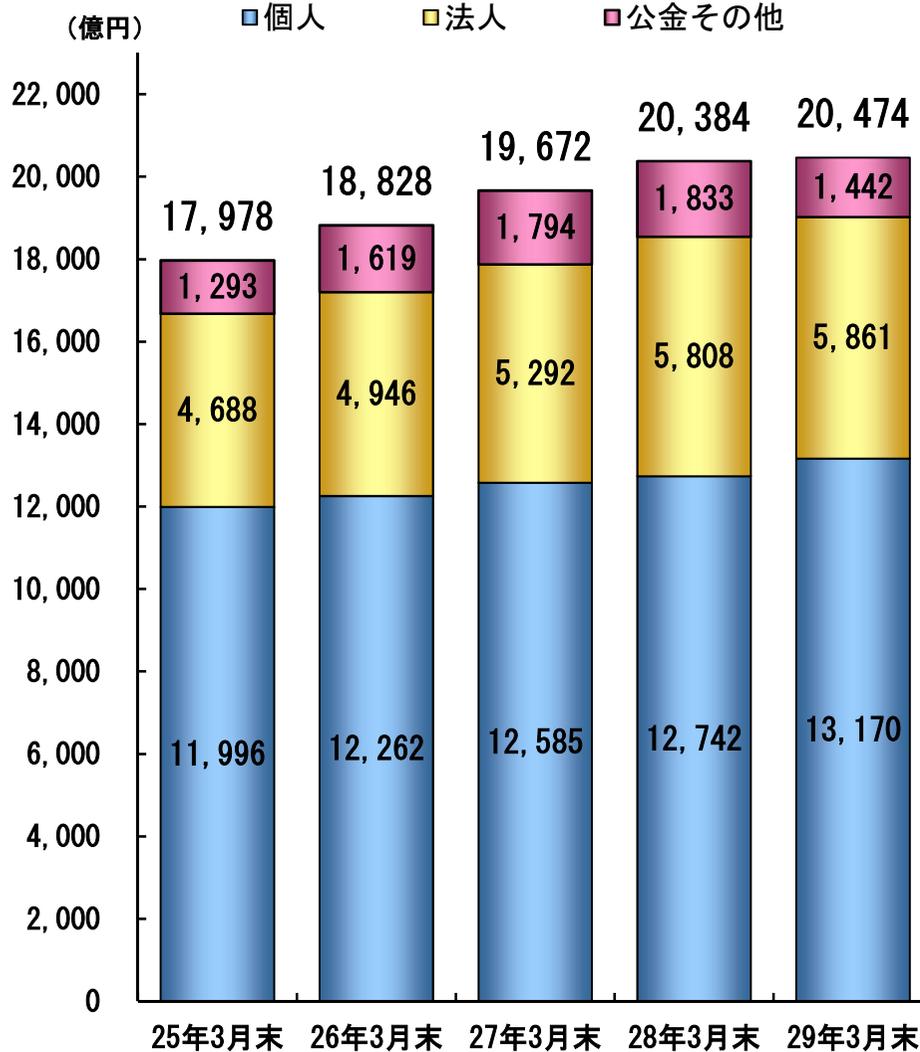
- 日本全国の“沖縄好き”のお客様が対象
- 沖縄を題材とした選べる2種類のカードフェイスをご用意



■ 預金等（譲渡性預金含む）の動向

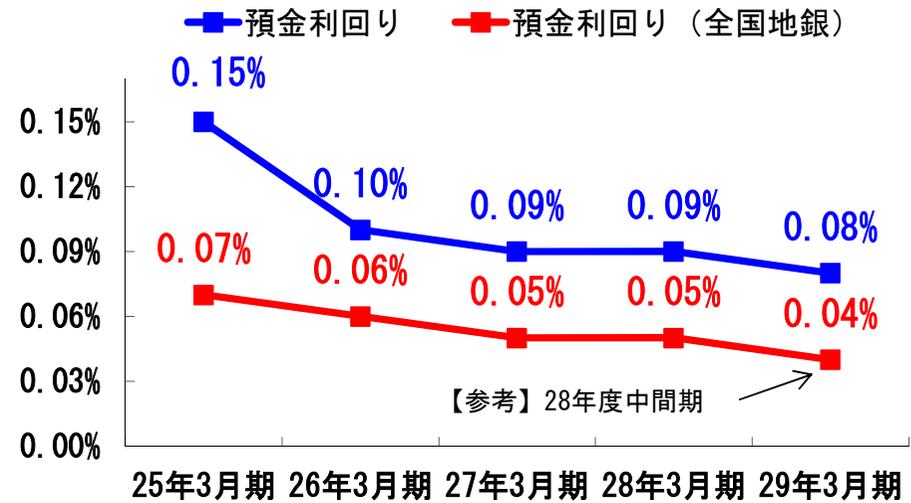
個人預金・法人預金を中心に順調に増加

預金等残高の推移



※譲渡性預金を含む

利回りの推移



キャンペーン商品を随時販売



沖縄プロスポーツ応援定期預金キャンペーン
VCHALLENGE
 - Vチャレンジ -
 2017年 2/23日 - 2017年 3/31日
 みんなで沖縄を熱く盛り上げよう!



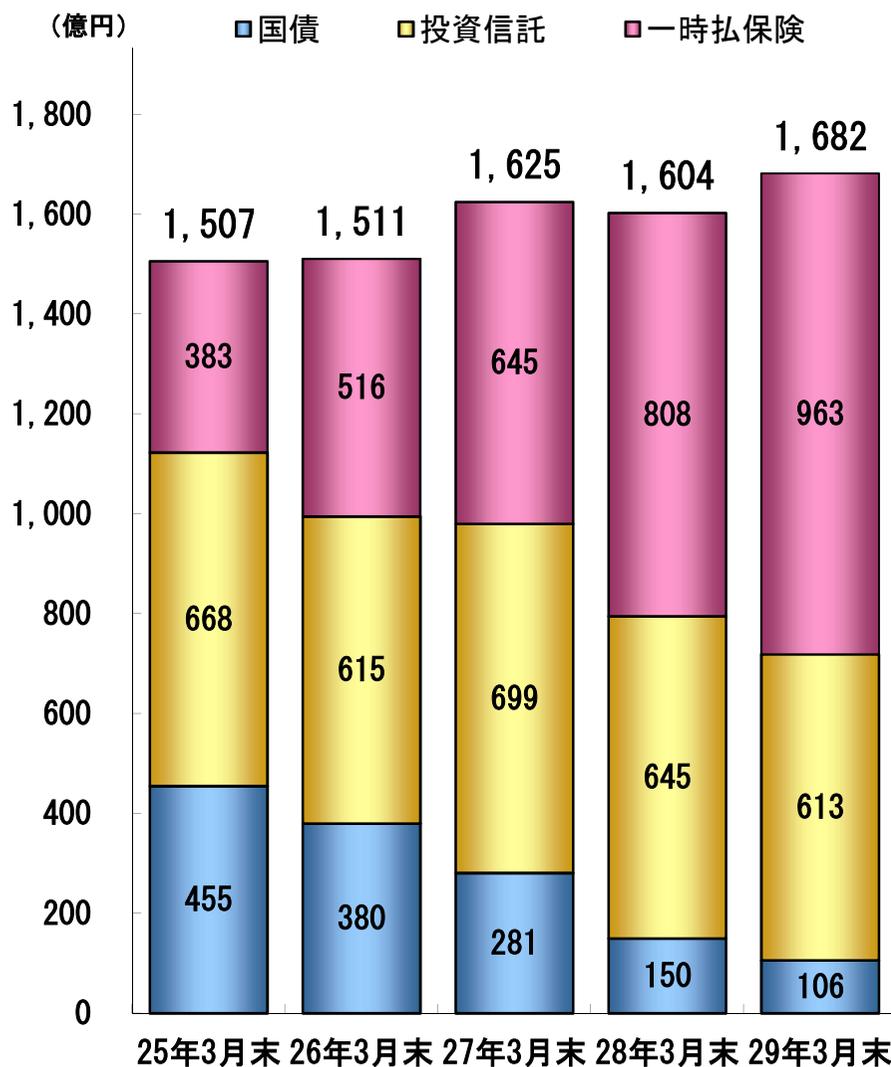
りゅうぎん
デュエットプランα
 取得期間 10/24日 - 1/31日
 投資信託または外貨定期預金(マイチョイス)と
 円定期預金(3ヶ月)を同時にお申込みすると
 優待利率を適用して、
 円定期預金の金利を優待いたします!

対象商品	申込割合が 50%以上70%未満	申込割合が 70%以上
投資信託	年3.0%	年3.5%
外貨定期預金 (マイチョイス)	年1.0%	年1.5%

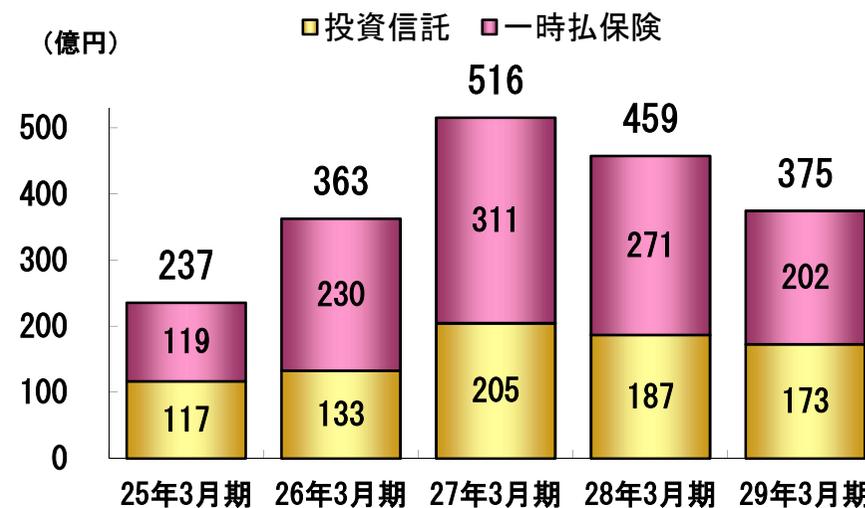
預かり資産販売の動向

国債・投資信託減少するも一時払保険の増加により残高は増加

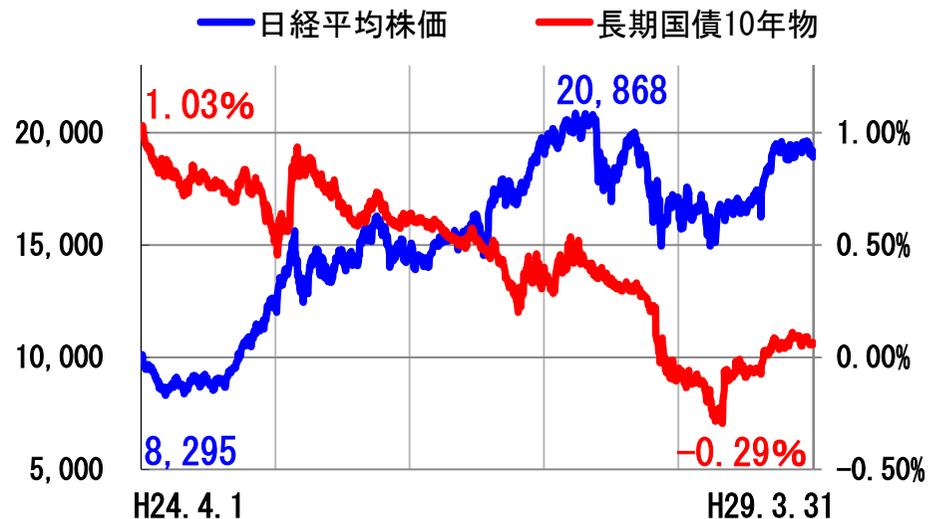
預かり資産残高の推移



預かり資産販売額の推移



日経平均株価および長期国債10年物推移



■ 預かり資産戦略

お客様の資産運用をサポートする態勢を整備

全国地銀初！

平成28年8月
「Skype for Business」を
営業店配布タブレットに導入



営業店・外訪先

全国地銀初！

平成28年10月
「Skype サポート」を開始
※折衝記録音声録音システム



ダイレクトバンキングセンター

折衝記録



折衝記録の音声取得
重要事項説明漏れ補完

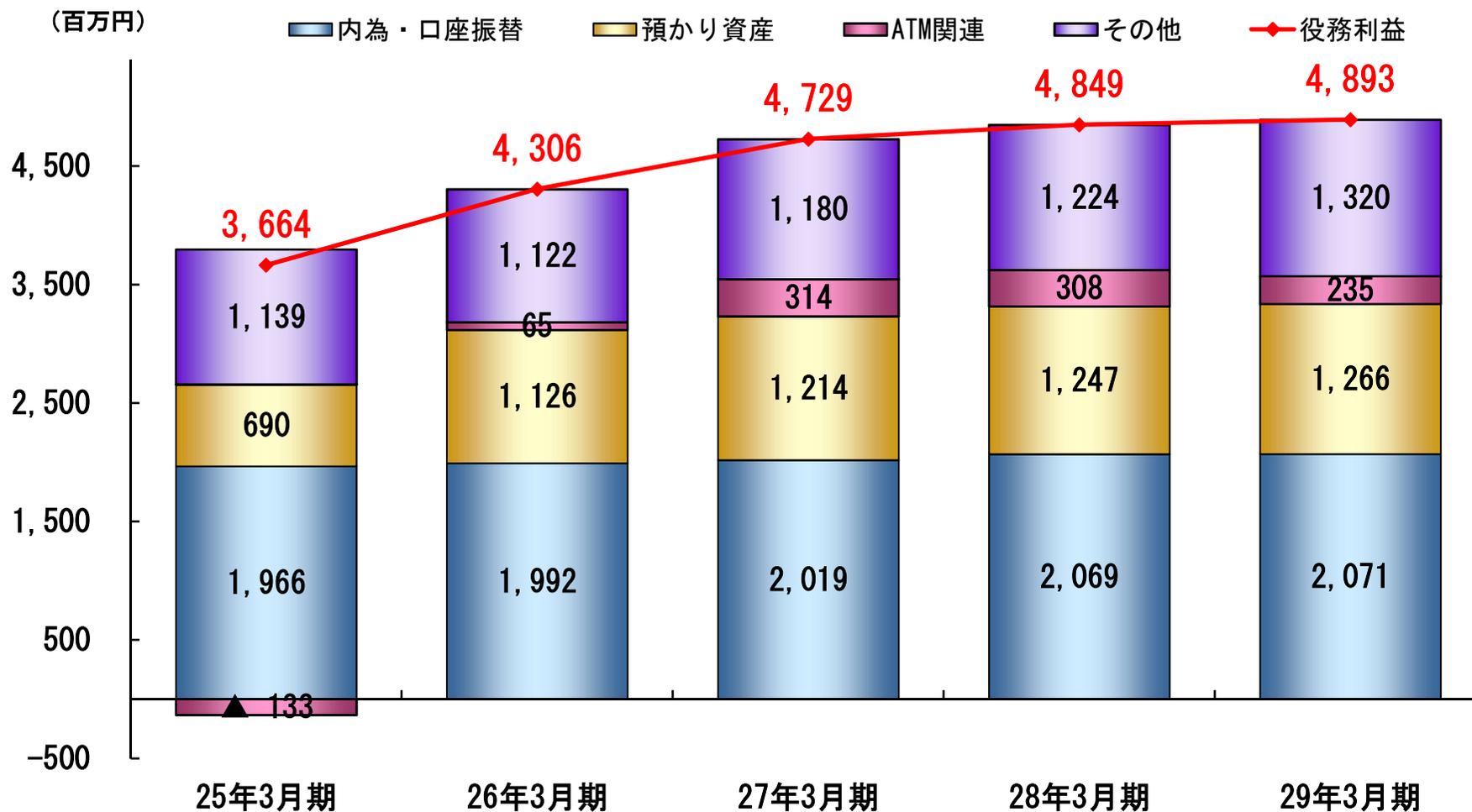
＜効果＞

- 本部専門スタッフが遠隔地にいながらお客様を直接サポート！
- リスク性金融商品の重要事項に関するお客様のご理解を、申込前に客観的に確認することで「受託者責任（フィデューシャリーデューティー）」としての適正販売を強化！
- その他営業店への営業支援や研修への対応！

■ 役務収益の動向

役務収益の多様化を図り、更なる収益拡大を目指す

役務利益の推移（団信保険料、ローン保証料除く）



※その他は、インターネットバンキング、Bizネット、コンビニ収納サービス、VISAデビットカード、加盟店業務、ATM宝くじ等

■カード加盟店業務の展開

全国地銀の中でも先進的な取り組み

VISA、MasterCard両国際ブランドの「りゅうぎんカード加盟店サービス」開始

背景・課題

- ・ 入域観光客数が年々増加（沖縄県目標：年間1,200万人）
- ・ 経済産業省「キャッシュレス化に向けた方策」
↓
- ・ カード決済ニーズの高まり
↓
- ・ **カード利用加盟店が不足**

小売業の年間商品販売額に占めるクレジットカード販売額の割合（平成26年）

沖縄県	10.9%
全国平均	13.9%
東京都（全国1位）	19.8%

（出所）経済産業省 平成26年商業統計確報

当行自らカード利用環境の整備に関わり、観光客の利便性を高める

➤ **地域経済の活性化に貢献および新たな収益の確保（加盟店手数料収入）**

特徴

※「りゅうぎん加盟店サービス」

- ・ 売上代金の振込サイクルの短縮化
- ・ 低廉な加盟店手数料率
- ・ 多機能端末機を安価で提供



■個人向けフィービジネスの多様化



全国地銀の中でも先駆けとなる取り組み

27年10月 Visaデビットカード発売

29年2月 ATM宝くじ販売開始



発行枚数
5万枚
突破！

2017年2月13日開始 琉球銀行

ATMで宝くじ
はじめました



ATMでカンタン購入！

当せん金も自動振込！

<p>大きくねらうなら</p> <p>7個の数字を選んで 最高10億円のチャンス LOTO 7 ロトセvens</p>	<p>6個の数字を選んで 最高6億円のチャンス LOTO 6 ロトセックス</p>	<p>5個の数字を選んで 1等約1,000万円のチャンス MINI LOTO ミニロト</p>	<p>手軽にねらうなら</p> <p>4ケタの数字を選んで ストロートの当せん金 約100万円 NUMBERS 4 ナンバーズ4</p>	<p>3ケタの数字を選んで ストロートの当せん金 約10万円 NUMBERS 3 ナンバーズ3</p>
---	--	--	--	--

- 現金いらずで**即決済**
⇒ATMに並ぶ時間も時間外手数料もゼロに
- **海外ATMで現地通貨**引出し
⇒両替の手間がなく便利
- 預金口座の範囲内で使いすぎの心配がなく**安心**
⇒15歳以上の個人のお客様が対象
- 利用額の**0.2%をキャッシュバック！！**

商品概要 本行は、琉球銀行の親会社（親会社を指す）キャッシュカードを所持者のためです。本行は親会社の口座はご遠慮ください。
 当行は、ATM宝くじのATM販売開始は、本行のATM（当行のATM）のみで販売いたします。
 販売期間：2017年2月13日（水）～2017年2月20日（月）販売終了（2月13日～1月3日）販売終了

詳しくはりゅうぎん窓口またはホームページをご確認ください。平成29年2月13日現在

■ お客様が自由にくつろげる店舗を展開 琉球銀行

新店舗一覧（平成28年度）

- 平成28年 7月「田原支店」
- 平成28年10月「北谷支店」
「北谷ローンセンター」
- 平成29年 1月「若狭支店」
- 平成29年 1月「糸満支店」
- 平成29年 2月「具志川支店」
- 平成29年 3月「壺屋支店」

コンセプト

- “また来たい” と思える店舗設計
- 将来の「キャッシュレス社会」を見据えた店舗レイアウト
⇒カウンターの削減等、執務スペースを大幅に縮小しロビーの充実を図る。



北谷支店



具志川支店

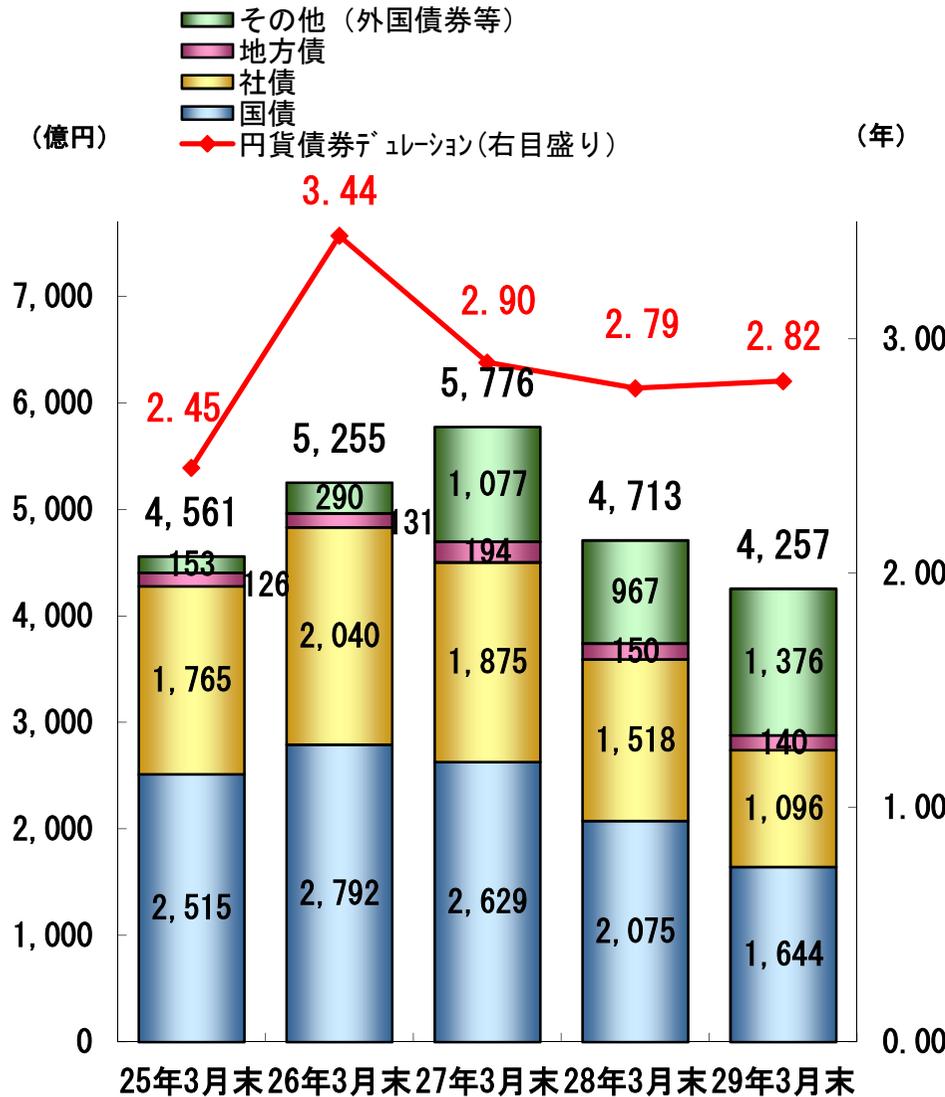


若狭支店

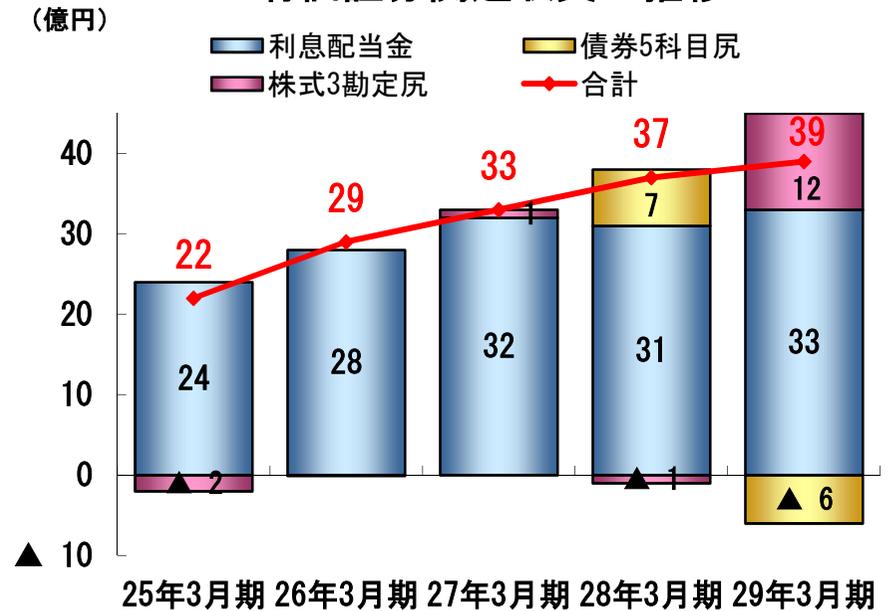
■ 有価証券運用の動向

国債の償還等により残高減少するも収益は運用の多様化により増加

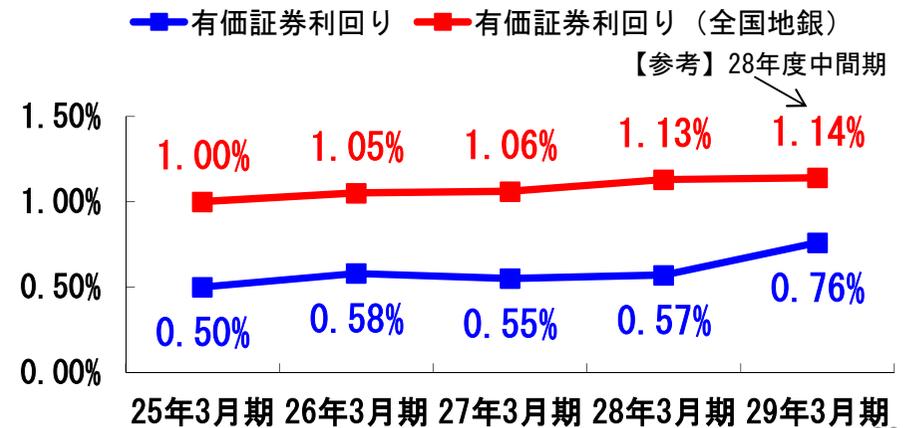
有価証券残高の推移



有価証券関連収支の推移



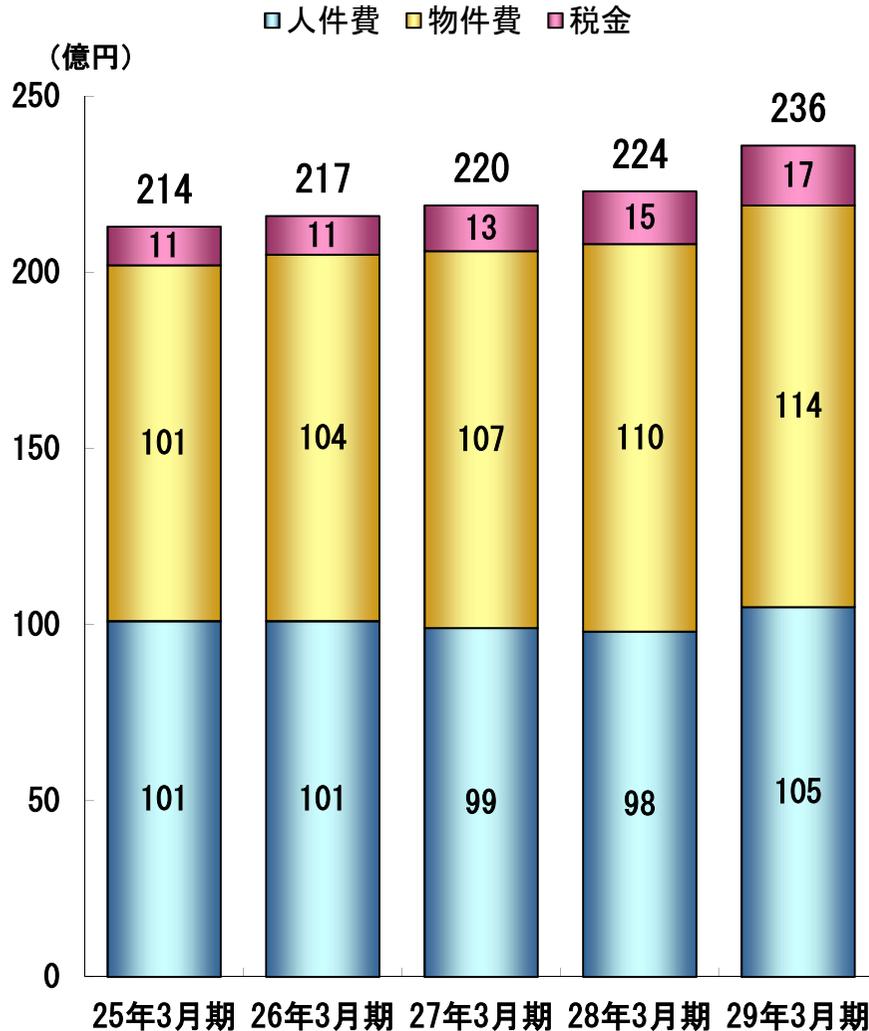
有価証券利回りの推移



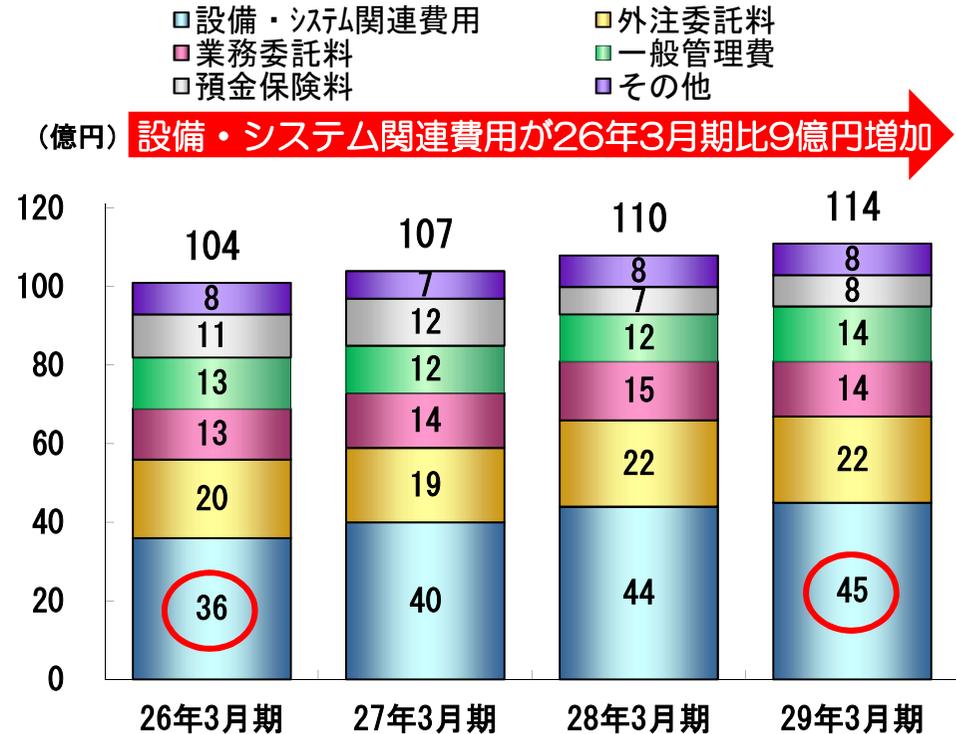
経費

設備・システムの先行投資等により経費は増加

経費の推移



物件費内訳の推移



＜主な投資内容（27年度以降）＞

- 新店舗対応（6カ店、1ローンセンター）
- ダイレクトバンキングセンター機能拡張
- 新商品発売（「沖縄 大好き」等）
- りゅうぎんVISAデビットカード
- カード加盟店業務
- ATM宝くじ

等

■ グループ企業戦略

お客様に新しい価値を提供する総合金融グループへ



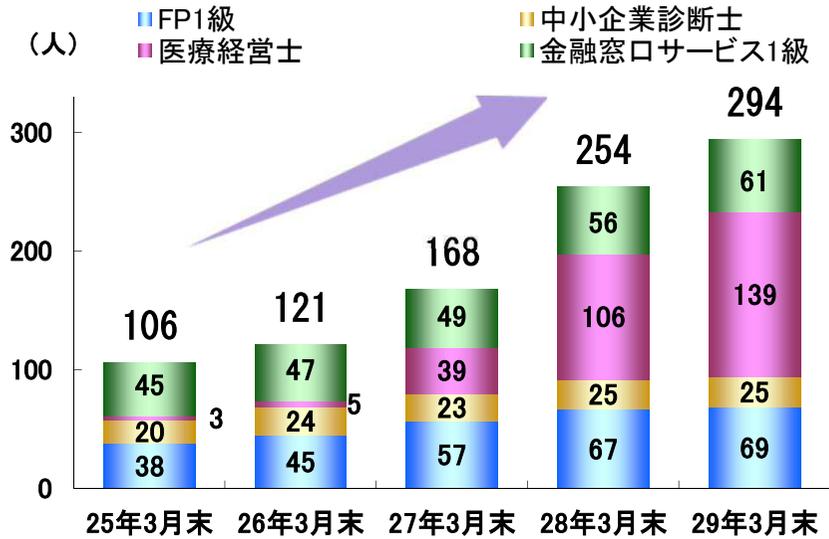
＜その他取り組み＞

- 平成28年 6月 子会社のりゅうぎんオフィスサービスを銀行本体に内製化！
- 平成28年12月 琉球リースとの法人情報共有化の取り組み開始！
- 平成29年 1月 OCSと協同で加盟店サービスの取り組みを開始！

■ 人材育成改革

お客様の“心に届く” 多様な価値を提供できる人材を創出

専門資格者数の推移



医療経営士
全国金融機関トップクラスの合格者を輩出



『医療経営士セミナー』および「医療経営士合格証明書授与式・懇親会」

プロフェッショナルスキル醸成

高度専門的なスキルで
取引先の企業価値を高める
コーポレートファイナンス人材
・特定業種コンサルタント

組織のワクワク感を高める
マネジメント人材

高い人間力で
お客様の懐に刺さる
リレーションシップ
マネージャー

お客様の“ライブ”を
豊かにする
ファイナンシャルプランナー

経営環境の変化に
卓越した分析力・構想力で
対処する
本部企画人材

人材育成改革

生産性を重視した高いスキルをもつ
ハイパーフォーマーへの進化

働き方改革

生産性・多様性向上

■ 地域貢献活動

地域社会への積極的な関与



スポーツ
振興

「琉球ゴールデンキングス」、「FC琉球」、「琉球コラソン」を支援



人財育成
支援活動

「りゅうぎんキッズスクール」の開催や
子ども食堂への食材購入資金を提供



地域行事
支援

那覇マラソン協賛・ボランティア



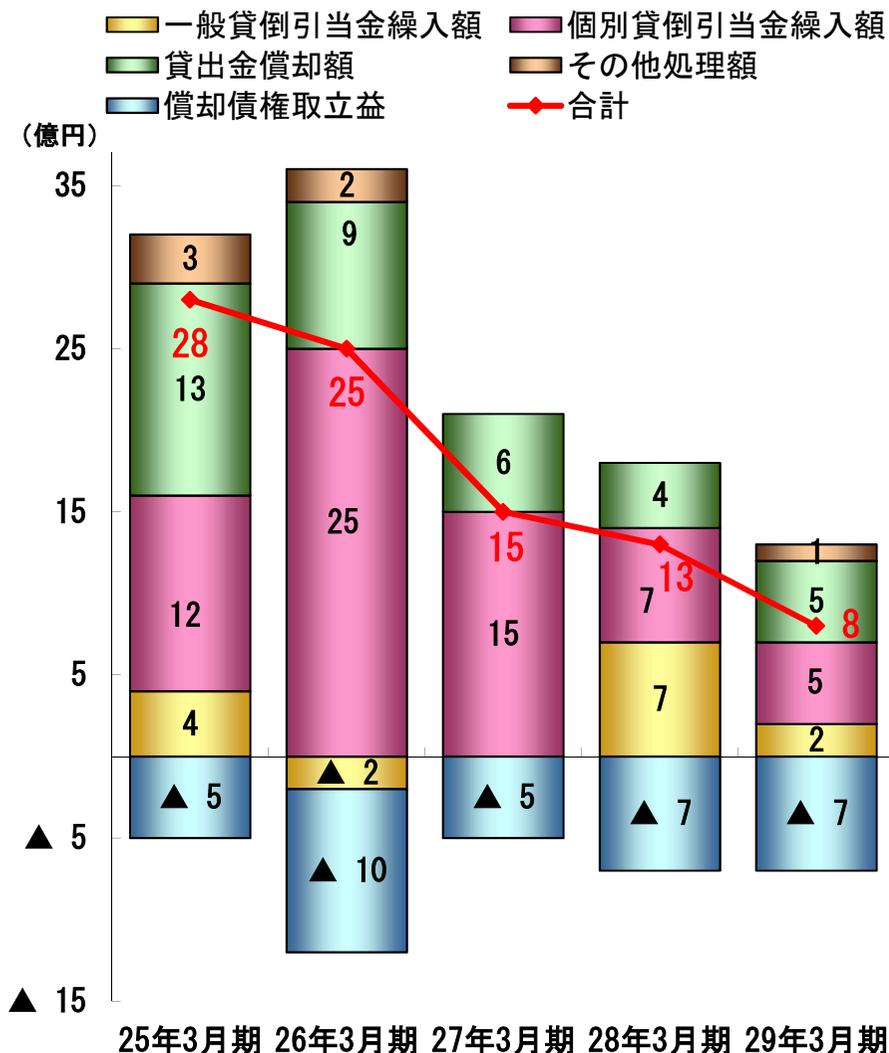
伝統文化
継承

紅型デザインコンテスト

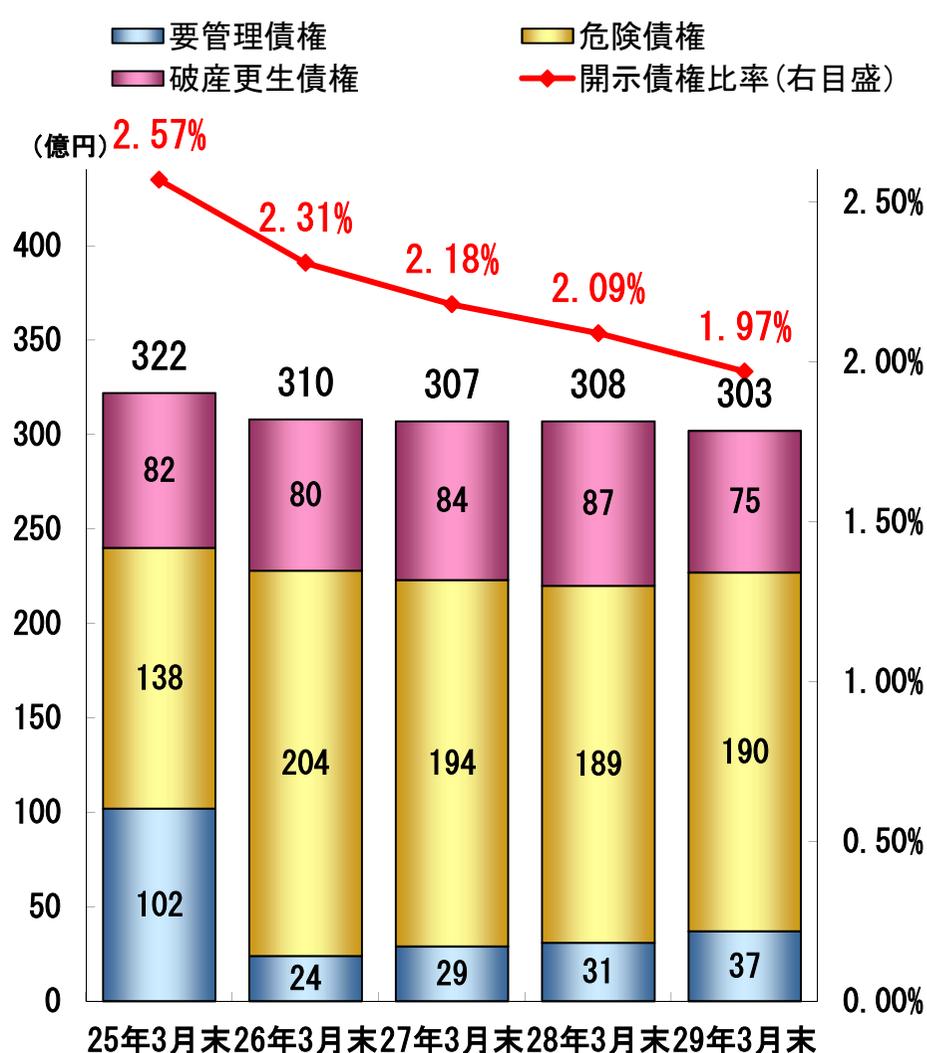
■与信コスト・開示債権

好調な経済を背景に、与信コスト・開示債権とも低位推移

ネット与信コストの推移



開示債権の推移

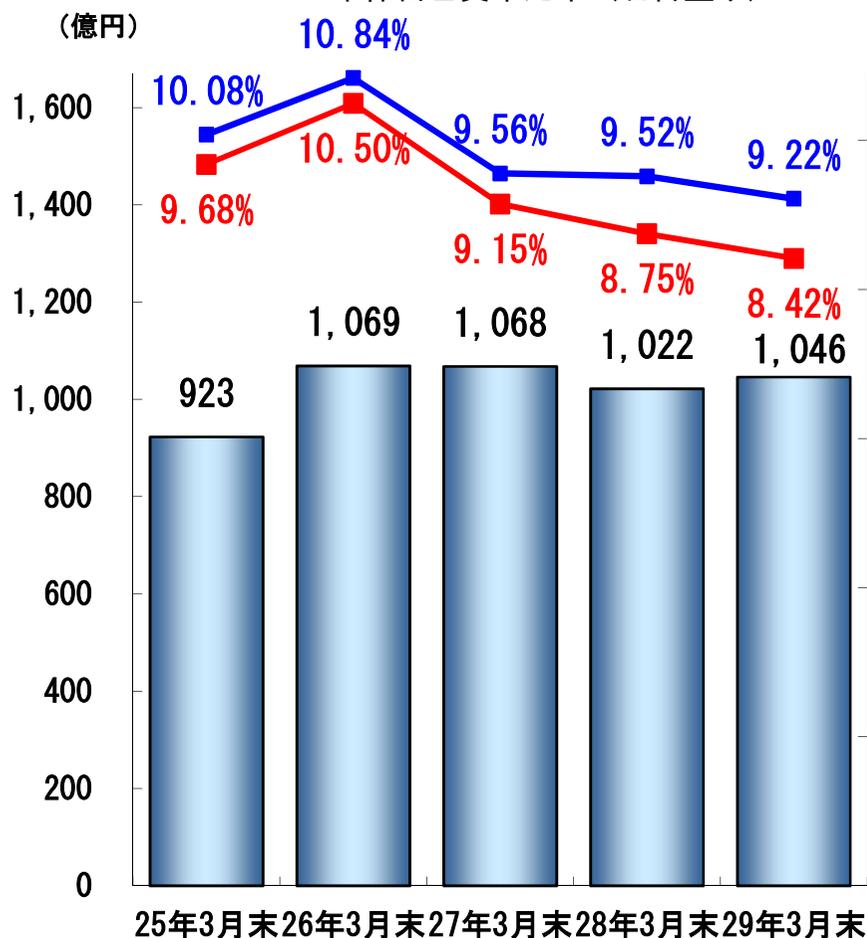


■ 自己資本比率

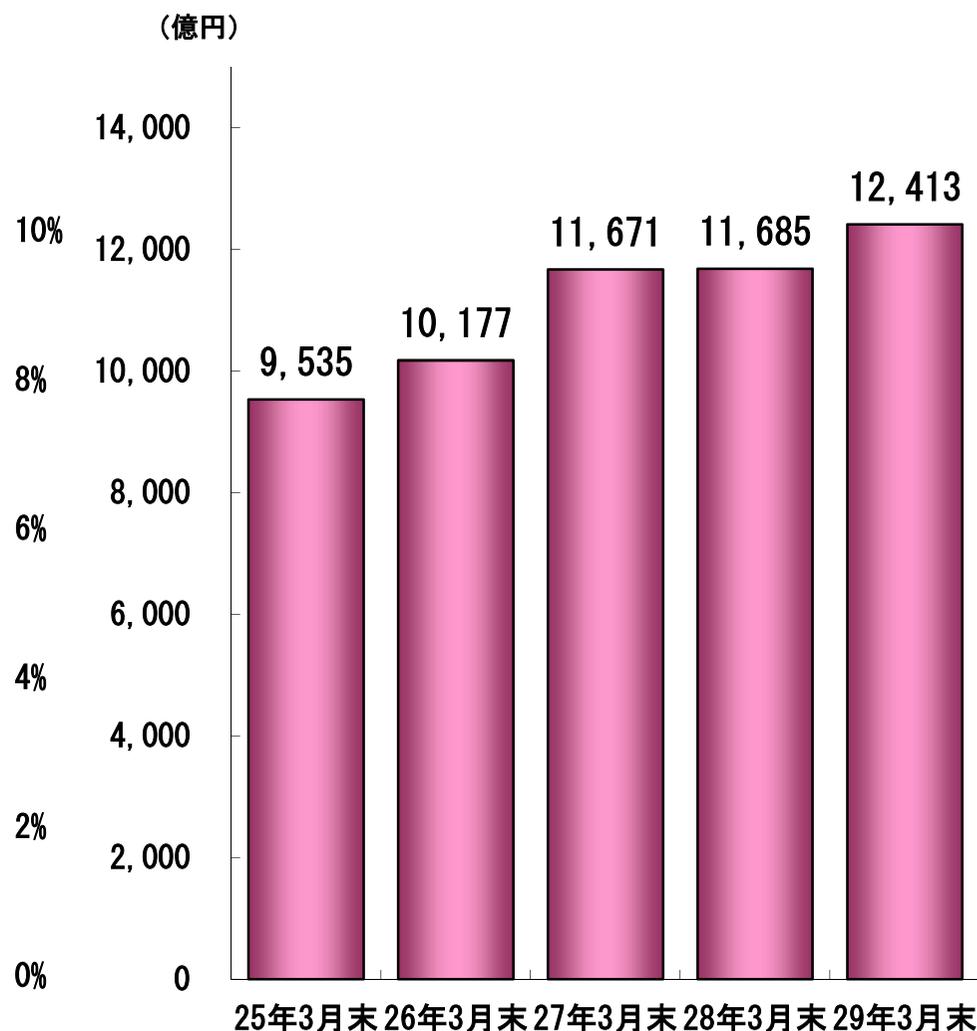
リスクアセット増加するも、連結自己資本比率は9%台を確保

自己資本比率の推移

- 自己資本額
- 連結自己資本比率 (右目盛り)
- 単体自己資本比率 (右目盛り)



リスクアセットの推移



* 26年3月末よりバーゼルⅢ国内基準にて算出しております。

■30年3月期業績の見通し

銀行本体の減益を主因に単体・連結ともに減益を予想

<単体>

(億円)

	30年3月期		29年3月期 実績
	予想	前期比	
経常収益	380	▲31	411
経常利益	60	▲14	74
当期純利益	40	▲10	50

<連結>

(億円)

	30年3月期		29年3月期 実績
	予想	前期比	
連結経常収益	570	▲37	607
連結経常利益	70	▲27	97
親会社株主に帰属する 当期純利益	48	▲16	64

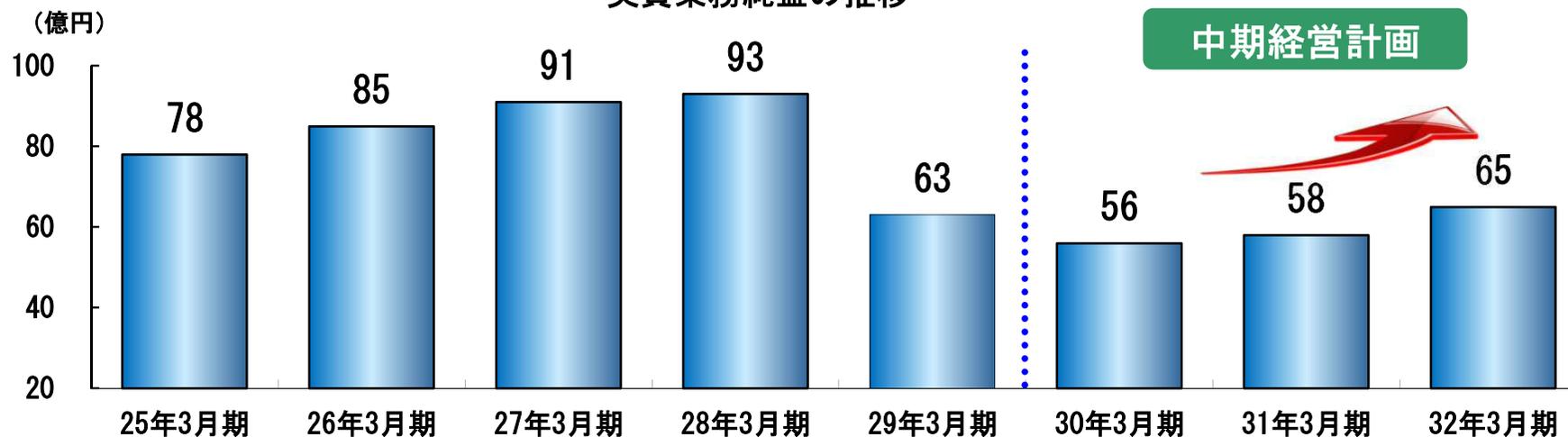
※前期比は表上計算

■ 中期経営計画の収益見通しについて

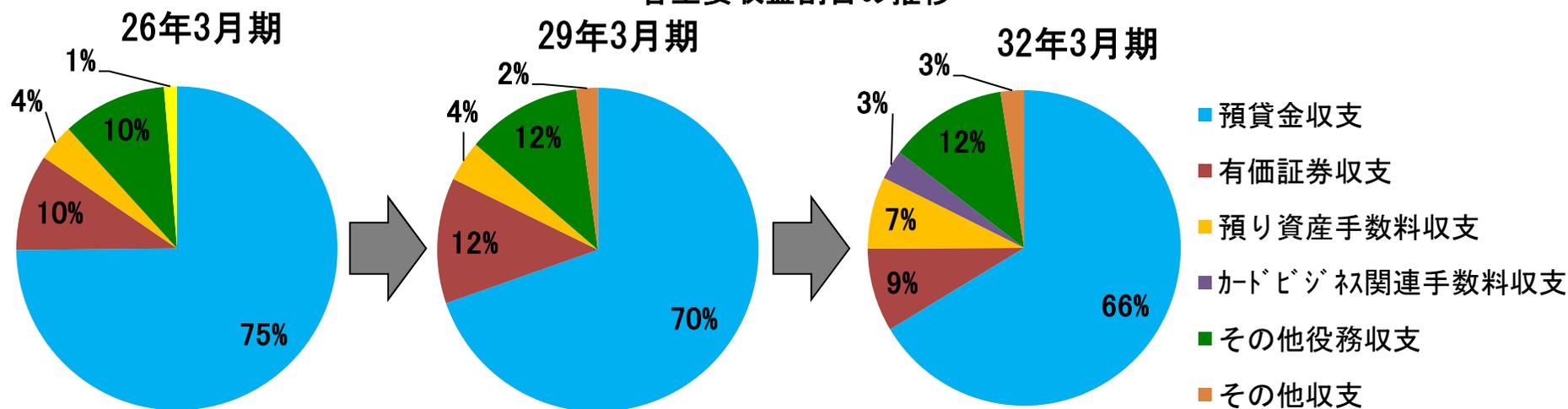


役務収益の強化を図り、安定した収益確保を目指す

実質業務純益の推移



各主要収益割合の推移



収益の多様化を図る

ご清聴有難うございました。



本資料に係るお問い合わせ先

株式会社 琉球銀行 総合企画部

Tel : 098-860-3787
Fax : 098-862-3672
e-mail : ryugin@ryugin.co.jp

本資料は、お断りのない限り単体ベースのデータとなっています。

本資料は、公表データの作成要領に基づき、項目ごとに単位未満切捨てで表示しているため、項目ごとの値と合計とが合わない場合があります。

本資料には、当行に関する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する情報（将来情報）が含まれています。これら将来情報は、あくまで平成29年5月26日現在において入手可能な情報に基づいて判断されたものであり、将来の業績等を保証するものではありません。また、将来情報の記述には一定の前提・仮定を使用しておりますが、かかる前提・仮定は客観的には不正確であったり、将来実現しない可能性があります。その原因となるリスクや不確実性には様々なものが含まれますが、その詳細については当行の決算短信や有価証券報告書等をご参照ください。なお、当行は本資料に含まれる将来情報の更新はいたしません。